

イースター



い す た く り す ち ゃ ん さ い だ い ま つ
イースターはクリスマスチャン最大のお祭りです。
せいようしゃかい おお い す た じ き
西洋社会の多くでは、イースターの時期になると、
い す た きゅうか ちよこえっぐ くぼ
イースター休暇があつたり、チョコエッグを配つた
り、イースターのお祭りがあつたりとかなり盛り上
がります。ざんねん にほん
にんちど ひく
認知度が低いです。

そもそもイースターと言うのはイエスの復活を祝
う日で、日本語では『復活祭』とも言います。名前の
由来はイエス・キリストが十字架にかけられたの
ちに、3日後によみがえったことから『復活祭』と
呼ばれています。イースターの日付は「春分後、
最初の満月の後の日曜日」と定められているため、
年によって最大1ヶ月程度のずれが生じます。

元々は、明るい色や模様を施した卵を
プレゼントしあう習慣でしたが、20世紀に入って
からはポーランドの店頭には卵の形のチョコレ
ートが並べられるようになりました。卵は「新しい
生命」の象徴であることから、イースターの
シンボルとなりました。

そして、うさぎは多産であることから、生命の
シンボルとして選ばれたといわれています。また
実を結ぶという意味もあります。

ポーランドの復活祭の正餐には、ゆで卵、ソー
セージ、乳飲み豚のロースト、ハム、おろしたセイ
ヨウワサビなどが並びます。デザートにはマズレク
(mazurek、長方形のケーキ)やバブカ(babka、
クグロフに似た形のケーキ)を食べます。

この日は友達ではなく、家族と過ごします。
教会での礼拝の後、家族で集まり、カードや
プレゼントを交換したり、卵やロースト・ラムな
どのイースター料理を食べたりします。しかし
クリスチャンではない人は行楽シーズンとして捉
えている人が多いです。